

AVEX magazine

MARCH!

September
vol.157

9



MARCH! SPECIAL INTERVIEW

技術開発チーム 伊阪 TL × 矢野 SL

今回は、技術開発Tの伊阪 TLと矢野 SLへお話を伺いました！
お二人とも今日はよろしくお祈りします。

インタビュアー：安全総務グループ 佐藤 周子

お二人の業務内容を簡単に教えてください。

伊阪：主に社内ですべてのドリルを再研して、効果を出す、という業務をしています。再研のプログラムの作成を行っていて、生産技術に近いような仕事をしています。いまは、量産で再研できるようにしています。あとは、Go-Tech 補助金の業務を行っています。

※再研とは…再研磨の略称。刃物の摩耗や刃こぼれを復元し、再び使えるように修復する技術のこと。

矢野：伊阪さんと一緒に新規の再研ドリルを作っています。そのほかに、再研ドリルの量産といまは計画作成と一緒にやっていますが、主には再研の生産を任せられています。のちのちには伊阪さんの業務ができるようにしていきたいと思っています。文系出身なので、工業系のことがわからないことが多く、切削のドリルの形が分かりづらかったりするので、その都度伊阪さんに確認しながら生産しています。



TL という立場で大変だと感じることはありますか？

伊阪：大変なことはどこにでもあると思うのですが、ドリルを再研したものがよくなかったりすると、責任としてはTLにかかってくるのでそこに対する対応は大変だな、と感じます。でも、そうなったときに現場へのフォローをしっかりしていくことが大切になってきます。今はプロテックTのドリルがメインで、僕は元々プロテックTだったので、技能員の皆さんとは関係性としてはやりやすいです。ドリルの調子が悪かった時にどうなるか、というのは分かるので、なんとかそこを解決できればと思ってやっています。サイバー RC という機械で、プログラムがあると2～3分で再研できます。長く時間がかかるのだと、10～15分かかります。

矢野さんは、SLとして大変だと感じることも、また先進に異動してきて変わったことはありますか？

矢野：SLとしては、正直まだ実感がありません。伊阪さんに助けてもらうことばかりなので、早く伊阪さんの業務を理解して、立ち回れるようになりたいと思っています。先進工場は、本社と人数も雰囲気もちがうので、別の会社にいる気分になります。事務所で働く正社員も女性も少ないので、少し寂しいです(笑)

仕事をするうえで大事にしていることは何ですか？

伊阪：ちゃんと嫌だなと感じることも向き合うことです。耳の痛い話(ドリルが折れた等々)もありますが、そういう話があったときにも前向きにとらえて、今後再発しないようにどうしたらいいかを考えます。現場で長年働いてきたので、イレギュラーが起こると、現場の負担が大きくなってしまふことが分かるので、技能員の皆さんが楽になるように色々改善していけるといいな、と思っています。改善の効果も大事だと思っていますが、現場のことを第一に考えて改善していきたいと考えています。

矢野：初心を忘れないことです！新入社員のころは、最初は何も知らないことばかりだったので、“この業務はどうしてやるのだろう？”と先輩や上司に質問していましたが、やっぱり長く働いていると、いろいろなことが当たり前になってきてしまい、疑問に思うことを忘れてしまいがちになります。業務一つ一つに対して、疑問を持ち、初心を忘れずにいることが大切だなと思います。



お二人のこれからの目標を教えてください。

伊阪：技術ロードマップに書いてあるドリル再研の外販化、分社化、が目標の一つです。刃物に対しての知識は全然ないですけど、現場を10年近くやってきたので、現場で“困ったときは伊阪に聞いてみたらどうかな”と言われてもらえるようになりたいですね。あとは、そのときにしっかり答えられる知識と技術をつけられるようにしていきたいと思っています。他社だと刃物の技術者がいる、というのを本で読んだことがあり、そのレベルまで技術を上げていきたいと思っています。

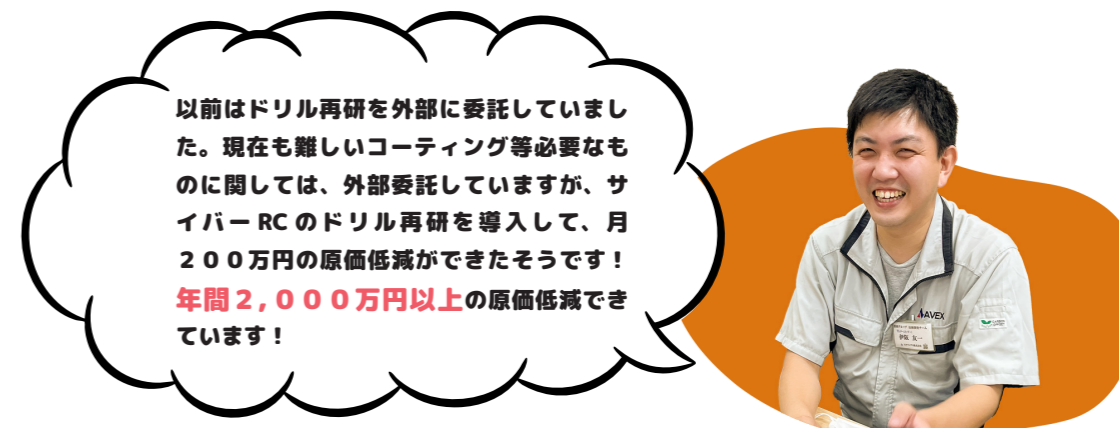
矢野：やはりまだいろいろと分かっていないことが多いので、社内での困りごとを解決できる人間になりたいと思っています。特に切削は研修で半年ぐらいしかやっていなくて、知識が足りないので、伊阪さんに負けないぐらいドリル以外でも切削の知識をもっとつけていきたいと思っています。

では、最後にこの暑い夏を乗り越える方法を教えてください。

伊阪：キャンプに行くことですかね。去年、一昨年は、月1ぐらいで会社のみんで行ってました！今年はなかなか行けていませんが、また行きたいなと思います。

矢野：キャンプが好きで、先日ソロキャンデビューしました。野球観戦が好きで中日ドラゴンズのファンなので、直接観戦しに行ったり、テレビ中継を観たりします。夏をこれで満喫する予定です。

ありがとうございます。
お二人の今後のご活躍を楽しみにしています。



以前はドリル再研を外部に委託していました。現在も難しいコーティング等必要なものに関しては、外部委託していますが、サイバー RC のドリル再研を導入して、月200万円の原価低減ができたそうです！年間2,000万円以上の原価低減できています！

AVEX Breaking News

2023年6月号にて、育児・介護休業法が改正についてお知らせしました。直近でこの制度を活用されたお二人に、取得をした感想を聞いてみました！

育児休業



■先行試作 T 中山さん

Q: 今回、どのような経緯で育休を取得しようと思われましたか？

妻から、「会社で男性の育休取得の事例があるなら、とってみたら？」と勧められ、少ないが過去何名か育休取得していると伺ったので取得してみることにしました。

Q: 育休中の過ごし方

上の子（2歳）を保育園まで送迎したり、下の子のお世話を一通り経験させてもらいました！おむつ替え、お風呂、任せてください！（笑）

Q: 今後、取得を考えている人へ

育休が取得できることを知らない人がまだまだ多いですね、現場に迷惑かけてしまうよな、金銭面で大丈夫かな、など不安な点もあるかと思います。でも、制度についてちゃんと理解し、会社と家族と相談しながらその時しかない子供との時間を大切に過ごすためにも、育休の取得をお勧めします！



介護休業

■アルミバルブ T 斎藤さん

Q: 今回、どのような経緯で介護休暇を取得されたのですか？

父が白内障の手術をすることになったのですが、普段父は車移動ですし、緑内障の進行や瞳孔が開きにくいなど、一人にさせるのは心配でした。家族の誰かがそばにいないと、ということで話合った結果、私が2週間の介護休業を取るということになりました。

Q: 実際、取得してみてどうでしたか？

2週間も会社を休んで仕事が滞って迷惑をかけていないかが一番心配でしたが、上司や同じチームの方々、パートさんたちに助けてもらい2週間は大きな問題もなく大丈夫でした。大変ご迷惑をお掛けしましたが、助けて頂いた皆さんに感謝しています。

Q: どんな制度が会社にあると嬉しいと思います？

介護休暇という制度もあり、内容も異なるためこちらも利用できたら良いのではと思いました。

※介護休暇：要介護状態にある家族の介護その他の世話をする従業員は、毎年4月1日を起算日とし、当該家族が1人の場合は年間5日、2人以上の場合は年間10日を限度として、介護休暇を取得することができます。【育児・介護休業規程 第5章 第20条】

制度があっても、従業員が知らなければ意味がないので、会社からも分かりやすい発信や声掛けをしていきます♪
ご感想ありがとうございました。 by 安全総務 T

7.20 thu.

Go-Tech 補助金中間検査@桑名先進工場

令和4年から始まった“成長型中小企業等研究開発支援事業”（通称 Go-Tech 補助金）の中間検査が先進工場で開催されました。この事業は、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化を目的として、中小企業者等が大学公設試等と連携して行う、研究開発及びその事業化に向けた取り組みを最大3年間支援していただけるものです。今年度は、この補助金は2年目の取り組みとなっています。



第1回中間検査には、中部経済産業局様や設備メーカー様をはじめとする研究開発委員会の17名の方にご参加いただき、研究発表と工場見学を行いました。

エイベックスの研究テーマは、サブナノ秒レーザーを用いた難切削鋼の切削性向上を図るレーザー援用切削加工技術および装置の研究開発です。研究内容は、自動車の電動化に伴い、難切削鋼の需要が増しており、従来技術では加工が難しくコストが高くなるという課題がありました。そのため“レーザー援用切削加工技術”を確立し、自社製品の製造コストを3割削減させること。また“小型レーザー装置”を開発して商品化することで製造販売する業態への変革を図ることが目的です。

城山役員、児玉本部長、伊阪 TL の現状の研究発表に対し、様々な意見をいただきました。今後の研究に活かされるような時間となりました！

7.30 SUN.

2023 Ene-1 SUZUKA Challenge

7月30日鈴鹿サーキットで「2023 Ene-1 SUZUKA Challenge」が開催されました。こちらはeneloopという単3電池40本のみで動くマシンを使いコースを完走する時間を競う大会で、AVEX が協力させてもらった鈴鹿高専チームが参加しました。

暑い天候の中、学生さんたちが自ら作ったマシンを自ら運転し完走をしました！



8.2 WED.

三重県産業観光推進協議会の活動

三重県の産業観光の取組について説明会を開催しました。三重県内の企業様や団体様にご参加いただきました。8月2日四日市、4日伊賀、29日松坂、31日尾鷲で開催します！



8.7 MON ~ 8.11 FRI.

みらせんジュニア インターンシップ受入れ

5日間みらせんジュニア（放課後デイサービス）さんから4名安全総務 G にインターンシップに来てくれました！



QC 検定のお知らせ

9月3日(日)に第36回QC検定が開催されます。QC検定は品質管理の知識を問う筆記試験になります。内容が簡単なものではなく、事前の学習が必須となります。そのため、参考書や過去問などの資料をご活用ください。

開催県は事前に受験される方にお伝えしていますが、詳しい場所は受験票が届くまでお待ちください。ご不明点があれば、安全総務Tまでご連絡よろしくお願いします。受験される方は頑張ってください!

2023年度上期製造役職者ゼロゼロ発表会のお知らせ

9月13日(水)本社工場、9月20日(水)多度工場・先進工場にて、製造役職者ゼロゼロ発表会(最終)が開催されます。前回の中間発表表に続き、三拠点合わせて総勢19名の参加予定です。また、今回は最終発表なので入賞者には賞金もご用意しています。期日までの資料提出並びに、活動の推進・発表準備等よろしくお願いたします。

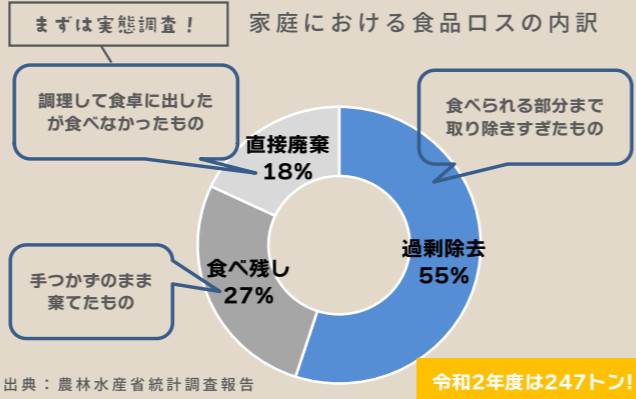
担当者のつぶやき

今回は柘植がつぶやき担当です。最近ニュースや雑誌読んでいて「よくわからないけどなんだかかっこいいビジネス用語」を耳にします。皆さんはどうですか? 例えば、エビデンス。よく使いますよね。この意味わかりますか? 証拠、根拠の意味で使われます。個人的には、「えっ日本語の方が短くない?」って感じたのを覚えています。笑 最近は外資系の会社も多いため、標準的に使われる例も出てきているようなので、皆さんも「なんだこれ」と思ったらググってみることをお勧めします!



うちのカイゼン手帖

あついあつい8月がやってきました! 今回は「食品ロス」について情報をお届けします。



出典: 農林水産省統計調査報告



20%は再生利用できるが、残りの80%は焼却か埋め立てされるそうじゃ。。



夏の生ごみはすぐに腐ってにおいもいやだなあ。
ゴミ出しの日まで待てな——い!
ちょっとまって!
「生ごみ腐るよ、くさいよ問題」は当たり前?
そもそも家庭からでる生ごみを極力なくしてみるのはどうだろう!
過剰除去をなくしたい!
特に野菜と果物の「食べられる部分」の除去が多すぎるう!

あたりまえチェーンジ!



ベジブロスっていうらしいわよ!
青山は、庭でコンポストにチョウセンしたいです。どなたかご教授ください。。。



インドネシアからの月イチコラム

Selamat Pagi! ASM

先日ASMでは、PMデーを利用して消火器の使用方の教育会を行いました。ASMでは現在4名のメンバーが消防の研修を修了していますが、火事はいつ起こるか分からないため、誰でもすぐに初期消火活動ができるように全員がトレーニングを受けました。

私たちの工業団地の消防署の方にも来ていただき、消火について細かくご指導いただきました。消火器は1年で使用期限が切れてしまうので使用期限が切れる直前の消火器を利用して、本当に火をつけ火事を想定して火を消すトレーニングをしました。

消防署の方からは、火事にならないようにそして火をつけられないように、工場の中や工場の周りを常に整理整頓してキレイにしておくことが重要だと教わりました。



文: 宮崎社長



SEASONAL EVENTS 季節のイベント

今月テーマは「花火」です!

今年も会社で協賛し、社員とご家族の50名様を特別観覧席へご招待しました!

『人生初の特別席からの観覧、、、視界いっぱいに広がる花火は迫力満点でした!』

『夜風に吹かれ、ゆったり椅子に座り、迫力の花火は綺麗で最高でした!』



みなさん楽しんでいただけたようですね! まだまだ夏はこれから! 夏を楽しみましょう~

